

落 春雨や落雷のお達者落語会開催 語でイキイキ大笑い！

7月7日、富有まんてんホールで「第1回まんてん道場（生涯学習講座）～春雨や落雷のお達者落語会～」を開催しました。落語の後は、医学博士でもある春雨や落雷先生（本名：安部正之さん）から、「笑うことで免疫力が上がり病気に打ち勝つことができる」と楽しく口演していただきました。最後は、来場者全員で声を出して思い切り笑う「大笑い」を練習！みなさんも手軽にできる「大笑い」を実践してみませんか。



会場はたくさんの笑い声で溢れました



日 ふれあいチャリティー芸能大会 頃の成果を存分に発揮して

第22回ふれあいチャリティー芸能大会が7月13日に開催され、演歌の歌声や、色鮮やかな踊り子たちが日頃の練習の成果を発表しました。今年のゲストは南部町在住の歌手・森田さやかさん。心地のいい歌声に会場中が聞き入りました。最後は森田さんのリードで、実行委員、来場者全員で「花は咲く」を合唱しました。

この芸能大会は、公民館教室生の発表の場として開催され、来場者の皆さまから頂いた募金は、町内の小中学校へ寄付します。ありがとうございました。

【募金総額：48,400円】

(写真上) ゲストの森田さやかさん

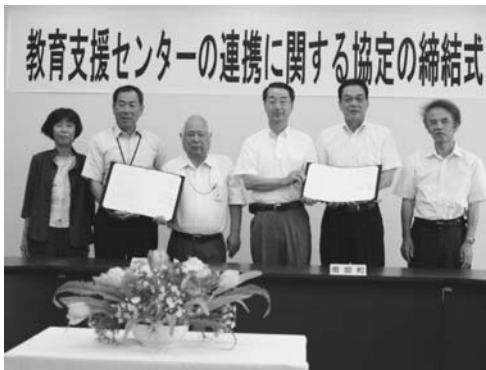
(写真下) ライエン先生による本派揚心流柔術

鉄 全日本トライアスロン皆生大会 人に熱い声援を送る

7月14日、第33回全日本トライアスロン皆生大会が開催されました。南部町は自転車コースとなっており、42ポイント、エイドステーション2ヶ所（JA会見支所前、掛相）で、210人を超えるボランティアの皆さんは、ドリンク渡しや応援に大活躍でした。南部町在住の選手として市村保さん^{いちむらたもつ}が出場し、見事に完走されました。蒸し暑い中、沿道等で最後まで声援をいただいた方々、大勢のボランティアの皆さま、御協力ありがとうございました。



沿道からは「頑張って～いってらっしゃい」の声援が送られました



（左から）早田相談員、後藤教育長、伊藤委員長（以上、伯耆町）毎川委員長、永江教育長、河津主任相談員（以上、南部町）

教育支援センターの連携に関する協定を締結

教育委員会は7月10日に伯耆町役場において、南部町教育支援センター「さくらんぼ」と伯耆町教育支援センター「えがお」の連携に関する協定の締結式を行いました。この協定は、不登校児童生徒の学校への復帰支援や相談活動を自治体を超えて取り組むものであり、県内で初めての協定となります。このたびの協定締結により、次のことを連携して取り組みます。

●対象児童生徒の相互の受け入れ

●対象児童生徒の支援に係る情報交換

これからも未来ある子どもたちのために、両町の教育支援センターが有効に活用されることを願っています。